

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 6 年 1 月 24 日 (2024.1.24)

【公開番号】特開 2021-123584 (P2021-123584A)

【公開日】令和 3 年 8 月 30 日 (2021.8.30)

【年通号数】公開・登録公報 2021-040

【出願番号】特願 2021-7998 (P2021-7998)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/49 (2006.01)

A 6 1 K 8/46 (2006.01)

A 6 1 Q 7/00 (2006.01)

10

【F I】

A 6 1 K 8/49

A 6 1 K 8/46

A 6 1 Q 7/00

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 1 月 15 日 (2024.1.15)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(a) ミノキシジル、(b) アズレンスルホン酸ナトリウム、及び(c) 水を含有する液剤、ローション剤、トニック剤、ゲル剤、又はエアゾール剤であることを特徴とする外用医薬製剤。

【請求項 2】

30

さらに低級アルコールを含有する、請求項 1 に記載の外用医薬製剤。

【請求項 3】

低級アルコールが炭素 1 ~ 5 の低級アルコールである、請求項 2 に記載の外用医薬製剤。

【請求項 4】

低級アルコールの含有量が、20 ~ 80 w/v % である、請求項 2 又は 3 に記載の外用医薬製剤。

【請求項 5】

(a) ミノキシジルの含有量が、1 ~ 15 w/v % である、請求項 1 に記載の外用医薬製剤。

40

【請求項 6】

水の含有量が、5 ~ 75 w/w % である、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の外用医薬製剤。

【請求項 7】

さらに pH 調整剤を含有する、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の外用医薬製剤。

【請求項 8】

pH 調整剤が、クエン酸、リンゴ酸、乳酸、酒石酸、リン酸、塩酸、及び硫酸からなる群から選択される少なくとも 1 種である、請求項 7 に記載の外用医薬製剤。

【請求項 9】

さらに多価アルコールを含有する、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の外用医薬製剤

50

。

【請求項 10】

多価アルコールが、1,3 - ブチレングリコール、ジプロピレングリコール、プロピレングリコール、グリセリン、及びポリエチレングリコールからなる群から選択される少なくとも1種である、請求項9に記載の外用医薬製剤。

【請求項 11】

ミノキシジルを含有する外用医薬製剤の製造のためのアズレンスルホン酸ナトリウムの使用。

【請求項 12】

ミノキシジルを含有する外用医薬製剤の肌なじみを向上させるためのアズレンスルホン酸ナトリウムの使用。

10

20

30

40

50